

名古屋で働く『おじさん』マガジン ナゴジサン

TAKE FREE

NAGOJISAN

WORKING OJISAN
IN NAGOYA
vol. 07

中小企業診断士は、
健康診断が心配なお年頃。



第7のおじさん

レイマック・コンサルティング 経営

豊田礼人さん 53歳 乙女座

職業：経営コンサルティング

趣味：料理、水泳、ゴルフ



大須UCHU MAMAの
鑑定コーナー

勝手に～

仕事力

瞬発力

色気

コツコツ度

クッキングパパ度

豊田おじさんのラッキーカラーはグリーンとパープルとゴールド。小物やアクセントを取り入れるとコツコツ度や知的な魅力が更にアップ！カリスマ性も發揮されますます大成功、めざせデキオジ！！

Green Purple Gold

立ち上がり、名古屋のおじさんたち

「おじさん」

なんて嬉しい響きでしよう。

「おじさん」と聞いて爽やかなイメージを抱く人はいない……。おそらくほとんどの方は「クサイ」「古い」イメージで、時には「老害」などという冠もついてくるでしょう。自分はそんな「おじさん」ではない、まだ違う！と多くのおじさんは思つてあがいでいることでしょう。

でもいいんです。「おじさん」でいいんです。「おじさん」だつて輝くときがある。光っているんです！（脂で）「おじさんは一生懸命働いている。「おじさん」が考えた商品が、サービスが、街を、生活をつくっている。そんな働く「おじさん」にスポットライトを当ててみようではないか。新しい一面が見えてくるかも知れない。

名古屋で働く「おじさん」マガジン NAGOJISAN 編集長の言葉
令和三年

ーお仕事はどんなことを?

中小企業向けの経営コンサルティングをしています。中小企業の社長さんとか社員さんと一緒に会社がどういう方向に進むべきか考えて動かすための支援や、伴走をしていく感じです。相談内容は売上を上げたいとか、社員教育してほしいとか色々です。今まで1000社くらいの会社さんと関わらせてもらい、10年以上のお付き合いの会社も数社あります。

ー素晴らしい！順風満帆ですね

いえいえ、20代は暗黒でした（笑）あまり真剣に考えず上場企業に入り、楽しくなかつたけど11年頑張りました。転職したくて中小企業診断士を目指したんですが、一次試験受かって、その頃に結婚して奥さんに働いてもらつて半年勉強に打ち込んだのに、二次試験に落ちてしまい……。ドラマ的にはそこで受かるはずだったんですよ！その時思ったのは、自分にプレッシャーをかけることや太く短くがだめなんだな。働きながらやつた方が良いと気づいたので人材派遣の会社で働きながら勉強して合格しました。

「地道にコツコツ」がモットーで、会社を始めてからメールマガジンは15年一度も休まず845号を超えるました。

ーしんどくなかったですか？

しんどいときもありました。仕事があんまりなかつたときはネタが思いつかないし説得力がない。でも大げさな話「これやめたら死ぬ」と思つて頑張りました。信用も実力もないんだから継続することで信用を得るしかない！と危機感で動いていました。

経営に関わる仕事なので向こうは真剣勝負、だからこつちも真剣勝負です。

おじさんの 仕事



コツコツが大事。
靴の音じゃ
ないですヨ



ホワイトボードに書き込みながらプレゼンする豊田氏。真剣勝負の武器はペンだ。



おじさんの 中身

カバンの



お守りは3・4年前にコツコツ流セミナーをやつたときに作りました。必携しているのでコツコツ頑張れるかも！
パソコンも使いますが手書きも好きで、パスケースは起業して頑張っている革職人さんFEELISHILOさんのものです。本も必ず入っています。KINDLEも入ってるけど、重くてもやっぱり紙の本がいいな。

おじさんの プライベート

—趣味とかありますか？
最近は料理です。家でできる趣味があると良いなあと思つて始めました。始めて2年くらいになるかなあ。最近作つたのはカツ丼。買い物から全部自分でやりますがそんなに大変とは思わないです。

—ご家族に喜ばれそうですね
そうですね、奥さんは喜んでくれているかな。子どもたちは意外と冷静で「うまい？」と聞くと「うまい」と……。作るものは自分が食べたいものが基本で、高1の息子はご飯が好きなのでご飯に合うものを、小5の息子は好き嫌いがあるので、嫌いじゃないものをとか。その他ゴルフも行きます。ゴルフが好きな理由は一人でもできるところかな。

おじさんの全盛期 あの頃

—なるほど。
過去を遡るはどうでしょう？
中2、中3も全盛期のイメージあるかも。中2つてゲーセン行くのが楽しかつたり悪ふざけしている感じなんだけど、中3で大人になるというか、先生とも普通に対等に喋れるようになつたりして、なんか半分大人として扱つてくれる感覚。

サッカー部に入つていて基本面目でしたよ。校則で坊主にしないといけないのは嫌だったなあ。

—全盛期って
もうすぐくると思います。全盛期のイメージは、もっと仕事が発展していく。マーケティングがうまく行つてもっともっと爆発すると思います！



おじさんは未来を見つめる.....。

優しい眼差しで。

おじさんの 夢

OJISAN'S DREAM

今後の夢って？

自然の中で静かに時を過ごすことかなあ、山の中の清流がある感じのところで。清流が好きな人ですよ。板取川が一番好きです。都会に住んでいるのは良いけど、たまにそういう時間を持ちたいというか。別荘建てたいとか物質的な感じではなく、150万くらいの掘っ立て小屋で良いんです（笑）家族とまたりしたい感じです。



今日の おじランチ

WORKING OJISAN'S LUNCH



—若者にメッセージを
自分に蓋をしてやりたくないことをやるより、やりたいことをやつたほうが良い。更に、そのやりたいことの収入面はどうなんだというところはセットで調べるべきです。自分がやりたいと思うことが職業でなりたたない、それでもやれるのか？と考えてみること。それから情報を自分で取りに行くことが大事だと思います。

この日は自作のカルボナーラ。在宅ワーク時はコンビニ弁当もマンネリなので、ちゃっちゃと自炊でパスタを作つたりする。最近の趣味が料理なので腕を磨くためにもネットでレシピを検索。まず自分のために作り、うまくできたものは週末家族に振る舞うことも！

編集後記

何事も 続けて広がる 可能性

＼ 満身創痍頑張ります ／



おじさんの闘いは続く

名古屋で働く『おじさん』マガジン
NAGOJISAN vol.07

企画・制作・発行
株式会社シーエムバー

取材・文／渡邊享子
撮影／青山大悟、江口桃子
デザイン／廣瀬文洋
編集長／渡辺じろう

CM BAR



おじさんは丁寧に、でも熱く語った。時にはろくろを回しながら……。クライアントが満足し、幸せになるサポートができるよう、一度も休まずメールを配信し続けている。コツコツと努力を忘れず、そしていつも真剣勝負で戦っている。継続は力なりを背中で見せて信頼を勝ち取り続けているおじさん、かっこよすぎるぜ、ありがとうおじさん。

私たちは名古屋で働くおじさんたちを応援しています!

DINOMEN ::

いくつになっても
アクティブにかっこよく。



DINOMEN
薬用デオドラントボディソープ

もう、
「クサイ」なんて
言わせない。

Bonomu. ぼのむ どうわーじゅ

疲れたおじさんへ
あまいご褒美。



あんしん、やさしい、手作りスイーツ。

